

## 平成27年度市政懇談会(深江・布津地区)会議録

【期日】 7月14日(火)

【場所】 布津世紀の泉

【参加者】 31人

### 1. <土地問題>

#### 【意見】

先日、深江町で地籍調査の説明会があった。私は5年半前、土地を不動産屋から買ったが、そこに道路があり、この前の説明会では熊本から来られた人から、「道路は全部私のものだ」と言われた。道路には水道管も通っている。不動産屋の資料を見ると、南島原市の公衆用道路と明記してあったが、どうなっているのか。

#### 【回答】

企画振興部長

深江の開発された土地は、確かに個人名義で公衆用道路となっていると思います。字図を見ないと詳細は言えませんので、詳しくは地籍調査課へお尋ねください。

---

### 2. <市の人口>

#### 【意見】

南島原市の人口は。

#### 【回答】

市民生活部長

5月末で49,135名です。内訳は男性が22,962名、女性が26,173名です。

---

### 3. <都市計画>

#### 【意見】

社会福祉法人の経営に携わっており、南島原市(有家)のジャスコの上あたりに進出を考え、建設課に相談したが、都市計画区域であるということから許可しないということだった。そのうち緩和されるだろうと期待したが、7年経っても変わらない。なかなか南島原に進出できない。その件についてどう考えているのか。

#### 【回答】

建設部長

建築基準法上の指定道路というのがあり、市では加津佐、口之津、有家、西有家それぞれの一部が区域に入っており、区域内については家を建てる場合は接面道路が4m以上という決まりがあります。

都市計画を広げるということはないと考えています。

#### 市長

そういう話があってもったいないという思いも持っています。そういう計画があれば、いろいろな制約もありますが、もう一度ご相談いただければと思います。

---

#### 4. <市の面積>

##### 【意見】

市の面積は。

##### 【回答】

#### 副市長

約169平方キロメートルです。

---

#### 5. <①教育、②税金、③市民スポーツ大会>

##### 【意見】

- ①学校給食費の収納率は。
- ②国民健康保険税の収納率は。
- ③7月・8月に市民スポーツ大会があるが、陸上競技だけが島原市での開催である理由は。

##### 【回答】

#### 教育次長

- ①給食費の収納率については今資料がないので、後日、収納率を回答します。

##### (後日回答分)

平成26年度現年分の収納率は、99.83パーセントであり、若干の滞納があります。滞納解消のため努力します。

- ③市民スポーツ大会の陸上競技については、市内には正規の陸上競技場がないため、県大会の予選も兼ねていることもあり、島原市の競技場を借りて開催することにしていきます。

#### 市民生活部長

- ②国保の徴収率は、合併から93%台でした。一昨年に94%台になり、26年度は95.32%と伸びてきています。

## 6. <介護保険>

### 【意見】

介護保険料の決め方は。

### 【回答】

#### 福祉保健部長

介護保険料の決め方は、本人の住民税の課税額に応じて決定します。全10段階あり、基準が真ん中の5段階で年額69,500円です。今年度から3年間見直しをして、3年間の介護保険料が住民税の課税状況等によって決まります。1段階は住民税が非課税世帯のところ。年金収入が80万円以下です。その方は、基準額の0.5になるので34,800円となります。最低でも1段階の介護保険料を払っていただくこととなります。

---

## 7. <庁舎管理>

### 【意見】

祭日に国旗の掲揚が各庁舎バラバラであるが、こういった指導か。できるだけ掲げていただきたい。

### 【回答】

#### 総務部長

基本的には、国民の祝日には掲げるようお願いしていますが、祝日には現場に職員がいませんので、当直の人にお任せしています。今後は統一していきたいと考えています。

---

## 8. <地区体育祭>

### 【意見】

地区の体育祭について。住民のつながりが薄くなっている中、年に1回体育祭を開催している。今年も計画しているが、市の補助金が均一でないのではないかと。深江は去年、計画したにもかかわらず、台風で中止になった経緯がある。去年の補助金と比べると今年は26万円程度マイナスで、前年比の3分の1強の減額であった。すべての地区で補助金を統一すれば、私たちもその金額ですが、去年、開催しようと前向きに考えて計画してできなかった。どうなっているのか。

### 【回答】

#### 教育次長

補助金は、基本的にはその年度で清算します。去年計画しなかったから今年は満額、去年計画してやれなかったら、今年はその分を減額という説明は問題があると思います。去年、使える商品等が残っている状況であれば減額もありうるかもしれません。担当に確認して後日回答します。

(後日回答分)

各地区の状況に応じ申請額を交付決定額にできるよう現在調整を行なっています。もうしばらくお時間をいただきたいと思います。

---

## 9. <事故>

### 【意見】

水難事故があった場合の対応は。

### 【回答】

企画振興部長

海水浴場には監視員を配置しています。子どもは保護者の監視の下で泳いでいただくようお願いしています。

---

## 10. <①少子化対策、②市政懇談会>

### 【意見】

- ①こども子育て支援について、子どもを増やすということが主な目的であると思うが、そのためには若い世代を連れてこないと市の活性化にはつながらないと思う。第1子があつての第2子、第3子である。町時代に行なっていた第1子への支援を前面に出すべき。
- ②手話・要約筆記の導入は素晴らしいが、この方々に配慮した話し方をしていただきたい。もう少しゆっくり説明をしていただきたい。

### 【回答】

福祉保健部長

- ①本市では、「すこやか子育て支援事業」といい、小学4年生以下の年長者を第1子とし、第2子目の保育料を半額とする事業を実施しています。3子目は無料です。当然、少子化対策においてこの事業は大変重要なものです。第2子目の無料化は検討材料ということで進めていますので、ご理解頂きたいと思います。第1子目の保育料の無料化については、今のところは厳しいと思っています。また、現在、本市では国の定める保育料基準額より安く保育料を設定しています。

市長

- ①第1子からの支援の提案についての話は、十分頭に入れながら、考えてみたいと思います。
- ②ありがたい意見ですので、今後、十分気を付けてまいります。